



# PIWU広中

## 郵政産業労働者ユニオン

2024年 4月 8日

第283号

発行：郵政産業労働者

ユニオン 広島中央支部

TEL・FAX 082-244-7719

E-mail piwu-hirochu@

abelia.ocn.ne.jp

## 変わるかな……いや

## 変えてくれなきゃいけない

この2年間をどう捉えるか、部署により職場環境や雰囲気などの温度差が激しかったこともあり、人それぞれ

新年度がスタートしました。新しく着任された管理者の方もいます。何かが変わるだろうか？職場が良い方向へ変わっていくことができるだろうか。

先月、3月15日に私たち郵政ユニオンが行ったストライキですが、職場で共に働く皆さんの協力もあり、無事成功させることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

で捉え方も違うとは思いますが。

昨年一度機関紙で書きましたけど、一つの部署で2年間に5名がメンタルを壊され職場を離脱し病休取得へ至ったのはまぎれもない事実です。

一昨年に職場を離れた1名は、幸いにも3ヶ月ほどで復帰することができました。しかし、昨年の4月以降は前例がないほど悲惨な状況でした。4名がメンタルを壊され、残念ながら1名はほどなく退職。補充として採用された非正規職員も2名が早々に離職する状態。

残る3名のうち1人は、休職期間を経て今月1日から違う部署で復職をしましたが、残念ながら残る2名については、新年度からの職場復帰が叶っていません。

もうすぐ職場復帰するのではないかという話も聞きますが、なんにしても早く元気な顔を職場に見せて欲しいと思います。

「ちょっと立ち止まって休憩しようか」  
「苦しいけど、頑張ろう、頑張ろう」  
「そんな時は別の言葉を思い出そう」。

パート・臨時・嘱託労組連絡会 春の学習会

『日本の最低賃金はなぜ低い？世界の非正規運動から考える』

4月14日（日）10時から12時 広島市市民交流プラザ

最優先事項は管理者の顔色を伺う事、ヒステリーが爆発してとばっちりを受けないようにする事。誰もが職場では口に出さないようにしながらも、心の奥底でマグマがフツフツと沸き立っているような思いを抱いていたのではないだろうか。

『何とかならんのか』『もうやつとらねんで』こういった労働相談を数多く受けてきた。こんな職場ではメンタルが壊される人が続出したのも、起こるべきして起きた事案だったと思う。

わたし自身も、自律神経にダメージが蓄積されているのかもしれない。今も満足に睡眠が取れない事が多々ある。

とにかく、職場の環境を良くして欲しい。風通しを良くして欲しい。ギスギスすることのない、明るく安心して働ける、助け合うことが当たり前だった元の状態に戻して欲しい

満開の桜、晴れ渡った空、先週4月6日(土)に支部レクとして花見を行いました。組合として花見をしたのは、10数年ぶりになるだろうか。人が集まるかどうかの不安の中、ふたを開けてみれば10名以上が参加。準備から携わった人たちは、10時には飲み始める長丁場。全員が揃ったところには限界ギリギリだった人も。

郵政ユニオンの組合員ではありませんでしたが、たまたま散歩をしていたOBの方も飛び入り参加され、飲み物片手に近況報告や懐かしい職場の話に大いに盛り上がりました。

天候に左右される面もありますが、できれば来年も開催したいと思わせるレクとなりました。



## 第95回 広島県中央メーデー

5月1日(水) 10:00~デモ行進(平和公園噴水前)

11:00~メーデー集会(ハノーバー庭園)

